

●クマ出没時のイベント運営指針

1 : 基本方針 参加者・スタッフの安全を最優先とし、裾野市・警察と連携のうえ開催判断を行う。

2 : 対策 スタッフ全員にカウベルを携帯させ、応援およびクマよけを実施。

3 : 開催判断レベル

【レベル1】警戒開催

【状況】

- ・裾野市内で目撃情報あり
- ・会場から離れた山間部での目撃
- ・数日前の痕跡情報のみ

【対応】

- ・巡回強化
- ・カウベル携行
- ・「熊を見かけても近づかない」場内アナウンス

【レベル2】条件付き開催／一部制限

【状況】

- ・会場から約3km圏内で当日または前日目撃
- ・会場周辺で複数回目撃
- ・熊の移動方向が会場方面
- ・警察／市から警戒強化依頼

【対応】

- ・トラックのみ開催
- ・スタート時間、タイムテーブル変更検討
- ・参加者へ注意喚起配信
- ・レベル3の際は即中止アナウンス

【レベル3】開催中止・即時競技停止

【状況】

- ・会場またはコース上で熊を視認
- ・ランナー／スタッフが直接遭遇
- ・会場1km圏内で新規目撃
- ・行政／警察が危険判断

【対応】

- ・競技即時中断
- ・コース封鎖
- ・屋内避難
- ・警察・市へ即通報

4 : 開催中の運用ルール

■ 「誰が止めるか」を明確化

- ・最終判断者：大会本部
- ・行政連携：裾野市
- ・中止伝達：無線統制

■ 目撃時の統一フロー

- ・位置確認
- ・無線で本部報告
- ・一般参加者へ接近させない
- ・写真撮影や追跡禁止